第 17 回法人会全国女性フォーラム（愛媛大会）参加報告

女性部会理事　井上　眞理子

令和５年４月１３日（木）愛媛県松山市アイテムえひめにて「愛（え）顔咲くマドンナたちの新時代～ともに拓こう媛の国から～」をキャチフレーズに鳴門法人会の４名を含め全国から女性会員１９００人が集い、第 17 回法人会女性フォーラム愛媛大会が開催されました。開演前の式典会場隣りの物産展では愛媛銘菓、宇和島真珠、愛媛水引アクセサリーなど１０数店が出店し、愛媛のお土産を買い求める会員で大いに賑わっていました。物産展の一角では税に関する全国絵はがきコンクール優秀作品４４０点が掲示され、全国の小、中学生の力作の中、会員が各出身県の作品を次々と写真に収めていました。

大会第１部では TV「プレバト」で人気の俳人夏井いつきさんの句会ライブがあり、夏井いつきさん、ご子息家藤正人さん、愛媛のアナウンサ―による会場を巻き込んだ俳句トークショーが始まりました。俳句の力で人生を切り開いた夏井いつきさんの厳しくも温かい言葉の数々は、笑いの渦を起こしてたちまち１９００人の女性会員を魅了しました。会場の空気がほぐれた後、配布されていた投句用紙に夏井いつきさんからお題（OK!）又は（OK?）を頂き自分の体験、思いを言葉でつむぎ、最後に季語を入れて 12 音の俳句を作る５分間のフリータイムがありました。真剣な作句のあと、愛媛の会員さん達の手により回収されました。

第２部大会式典では、愛媛県連女連協渡部京子会長の歓迎挨拶、全法連所女連協酒井喜代子会長、全法連小林栄三会長の主催者挨拶に続き、国税庁次長、松山県知事、松山市長他の多くの祝辞がありました。その後愛媛県８女性部の租税教育活動、社会貢献活動がスクリーンを通して生き生きと報告されました。

第３部では夏井いつきさんより第１部作句の講評、入選、特撰の発表がありました。１５００の投句があり、特撰３句の中から拍手により「春の波、決断はいつも一人です」が特撰第１席に決まりました。会場は俳句の楽しみ方を伝える夏井いつきさんのプロデュース力、センスのいいプレゼントで大いに盛り上がりました。

第 4 部懇親会では愛媛県の食材をふんだんに使った目にも鮮やかなかわいいお弁当が提供され、観光県愛媛の食に対する熱い思いを感じました。舞台では色とりどりの矢絣の着物、袴、ハンチング帽を今風に着こなした人たちの弾けた笑顔で、ダイナミック、エネルギシュな野球拳ダンスパフォーマンスが始まりました。促され、会場のいたるところで野球拳ダンスレッスンが繰り広げられました。楽しい時間はあっという間にすぎ、次回 18 回は広島市広島グリーンアリーナで令和 6 年 4 月 18 日開催予定です。